

# ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 155 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2024 年 09 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

## オヤスミの 8 月はイロイロと・

**8 月の定例作業日(8/27)は、**  
現地作業は無しで、恒例の懇談会と納涼懇親会を開催しました。

懇談会は、生涯学習推進センター101 会議室にて、13 名の参加で行われました。林内作業の体制をどうしてゆくかの議論や、未来会議の現状報告などが話し合われましたが、「ざっくばらんな懇談会」ということで、特段の結論的まとめはありません。



[8/27 懇談会集合写真]



[8/27 懇談会-1]



[8/27 懇談会-2]

続く納涼会は、ちとせにて 13 名の参加で行われました。懇談会とは同数ですが、1 減 1 増の同数です。こちらは、注文した飲み物がなかなか出てこないの、恒例の一人一話のタイミングが無くなり、二つに分かれたテーブルで、それぞれの盛り上がったようです。



[8/27 納涼会集合写真]

~~~~~  
8 月は、応援隊の現地作業は行いませんでしたが、未来会議の関係の催しがいくつかありました。8/4 の「バイオネスト試作作業」については、m 前号かわらばんでお知らせしたとおりです。

**8/25 植物観察会が行われ、**  
およそ 20 名の方が参加されました。まずは観察会を主導された未来会議の西尾さんがメンバーに LINE で流した、報告・感想及び写真を、ご苦労様本人の了解をいただき、転載します。

『まだまだ暑いジメジメとしたお天気の日曜日でしたが、総

勢 20 名も参加くださいました！

どうやら、毎年のサイクルとなっているのか、沿道の両サイドはきれいに草刈りをされた直後で、野草の種数はあまり多くなかったのですが、平城さんの話を中心に、植生のこと、雑木林の望ましい管理の方法や世界の環境の変化まで・・・多岐にわたるみなさんの興味ある話が広がって、あっという間の時間でした。以下は、私のつぶやき・・・

### ◎草刈りのこと

カルチャーパークの沿道は巾 3-4M ほどしっかり草刈りされていました、草丈 5cm 以下、刈った草もきれいに掃除されており・・・この時期の草刈りだと秋の花は全く望めず（逆に春の多年生野草は、キンラン、ギンランを始めいろいろとみることが出来た）。まったく手の入っていない林床は、アズマネザサなどの繁茂で多様性に乏しいです。そのちょうど接点で、いくつか雑木林らしい植物を見つけながら散策しました。

草刈りのサイクル何とかしたい！、せめて刈った草そのまま置いて行ってくれたら、地中の生きもの微生物に還元できるのに・・・

### ◎公園沿道の歩車分離

カルチャーパークには、ここが公園になる前からあった、スポーツ広場と隣接の駐車場や両サイドの幹線をつなぐ車道、車が通ることが目的の道しかありません。

私たちは、9時からお散歩を始めたのですが、キャンプ場利用の車が10時からの利用に向け駐車場へとかなり通りました。

そのたびに20名の私たちは端に寄って行き過ぎるのを待つこととなりました。車の方から見たら、団子になってこの人たち何やってるの?と思ったかも。のんびりと歩ける園路があったら・・・と思いました。歩車分離、まずはそこからかもしれません。

### ◎それでも大切な野草や生き物はここで生きている!

あくまで目に入ったもののみですがこんな野草を発見しました。

ヌスビトハギ、ミズヒキ、オトコエシ、ヤブミョウガ、キンミズヒキ、コチヂミザサ、ヤブマオ、ヤマノイモ、ウバユリ、オオバギボウシ、カラスウリ、ヒヨドリバナ、ササクサ、ポタンヅル、フジカンゾウなどなど。

湿地では、コウヤワラビ、ヌマトラノオ(たくさん群生)、クサネム、アゼガヤツリ

外来種もたくさんありました。



[8/25 ヌマトラノオ]



[8/25 クサネム]



[8/25 ウバユリ]



[8/25 オトコエシ]



[8/25 フジカンゾウ]

ケヤキの木の周辺では、たくさんさんのアカボシゴマダラを見か

けました。実生の木には幼虫も・・・



[8/25 アカボシゴマダラの幼虫]

虫に詳しい方に教えていただき、レッドデータの「アカアシオオアカミキリ」、「ミヤマキシタバ」という蛾を確認。



[8/25 アカアシオオアカミキリ]

レッドデータであるカミキリムシですが、調べたところ【一方、2022年、2023年夏に東京都近辺では本種が大量発生している。原因は近年のナラ枯れの影響で弱った樹木から樹液が滴りやすい状態が継続している事が関連していると考えられている。】とのことで、実は先日も同じカミキリムシをカルチャーパークで見えており、このように生き物にもナラ枯れは影響していることに驚いたのでした。

回をかさねると色々な物事が見えてきて面白い、また、秋に開催できたらと考えております。』



[8/25 植物観察会集合写真]

続いて、応援隊メンバーである上新井のチョコさんから報告です。

『8月25日(日)、4月に続き第2回となる植物観察会が開催されました。

講師の平城尚史さんは、野山北・六道山公園などの植物調査のお仕事をされています。

植物のことなら何でもお答えくださり、植物学の宮脇昭先生・植物生態学の倉本宣先生のお話も盛り込みながら関心深い会となりました。

参加者は20名。市内だけでなく都内各地からも、知り合いを通じての参加もありました。

ふるさと公園応援隊からは、8名参加しました。

樹木・植物の生育には、種から芽を出し成長する実生と、伐採や草刈りした後にわき芽から再生する萌芽再生があること。

カルチャーパーク内は、この時期かなり短く草刈りされた状態でしたが、色々な植物が出現するカルチャーパークですので、咲かせたい草花には選択式草刈りをする必要性和大切さもお話されました。

今回の観察会で見るのが出来たのは、トキワツユクサ・ヒ

メコウジ・ヤマグワ・フジカンゾウ・ヌスビトハギ・ヤマミヨウガ・キンミズヒキ・オトコエシ・ウバユリ・ボタンヅル…など。

湿地では、コウヤワラビ・ヌマトラノオ・クサネム・オギ…など。

蒸し暑い日でしたが、水分補給を十分に摂りながら最後は日陰で質疑応答時間をもうけていただき11時半に散会しました。

次回は10月末頃に秋の植物観察開催を予定とのことです。

また一緒にしましょう。』

なお、10月ころには平城さんの案内で公園課主催の植物観察会という案もあるようで、そこに集約される可能性もあります。

~~~~~  
1/13 イベントに向けて、

その内容についての検討が進められています。バイオネスト作成・落ち葉掃きに加え、青空講習(観察会)、焚火(焼き芋?)、さらには出店なども計画されていますが、その内容はこれから詰めてゆくことになっています。また、応援隊の活動をアピールするパネル展示の提案もされています。

~~~~~

今回のかわらばんは、西尾さんの記事を特別に転載させてもらって、豊かな内容となりましたが、通常の寄稿者が偏っています。感想・意見など投稿をお願いします。ショートメールで

簡単なものでも構いませんのでよろしく。

(ミッチャン記)

**9月の作業予定**

定例作業日:9月24日(火)

第二作業日:9月12日(木))

作業時間\_9:30~11:30

\* 作業内容:

**ゴミ拾い・林内作業**

\* 持ち物: 手袋、タオル、雨具、飲み物、念のため、保険証・お薬手帳など

荒天など天候不順の場合は、事前に中止連絡しますが、微妙な場合現地にて判断します。

判断に迷うときは、深澤まで [090-8014-3310]連絡下さい。

~~~~~

**9/24は、作業終了後、**

**現地昼食会を実施します**

**参加予定者は弁当持参  
差し入れ歓迎!**

#### 2024年度の行動予定日-

9/12(木) 9/24(火：定例) 、10/15(火) 10/29(火：定例)

11/12(火) 11/26(火：定例) 、12/12(木)

12/24(火) は、現地作業なし 応援隊きらくな懇談会・忘年会

1/14(火) 1/28(火：定例) 、2/11(火・休) 2/25(火：定例) 、

3/11(火) 3/25(火：定例) 3/中～下旬：応援隊総会的懇談会

### コロナ対策の基本について

WHOは「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を終了しましたが、同時に「ウイルスは命を奪い続け、変異も続けている。宣言の終了をもって各国は国民に、新型コロナウイルスは心配ないというメッセージを送ってはいけない」と述べています。ということで従来の予防策に準じた行動を基本とします。

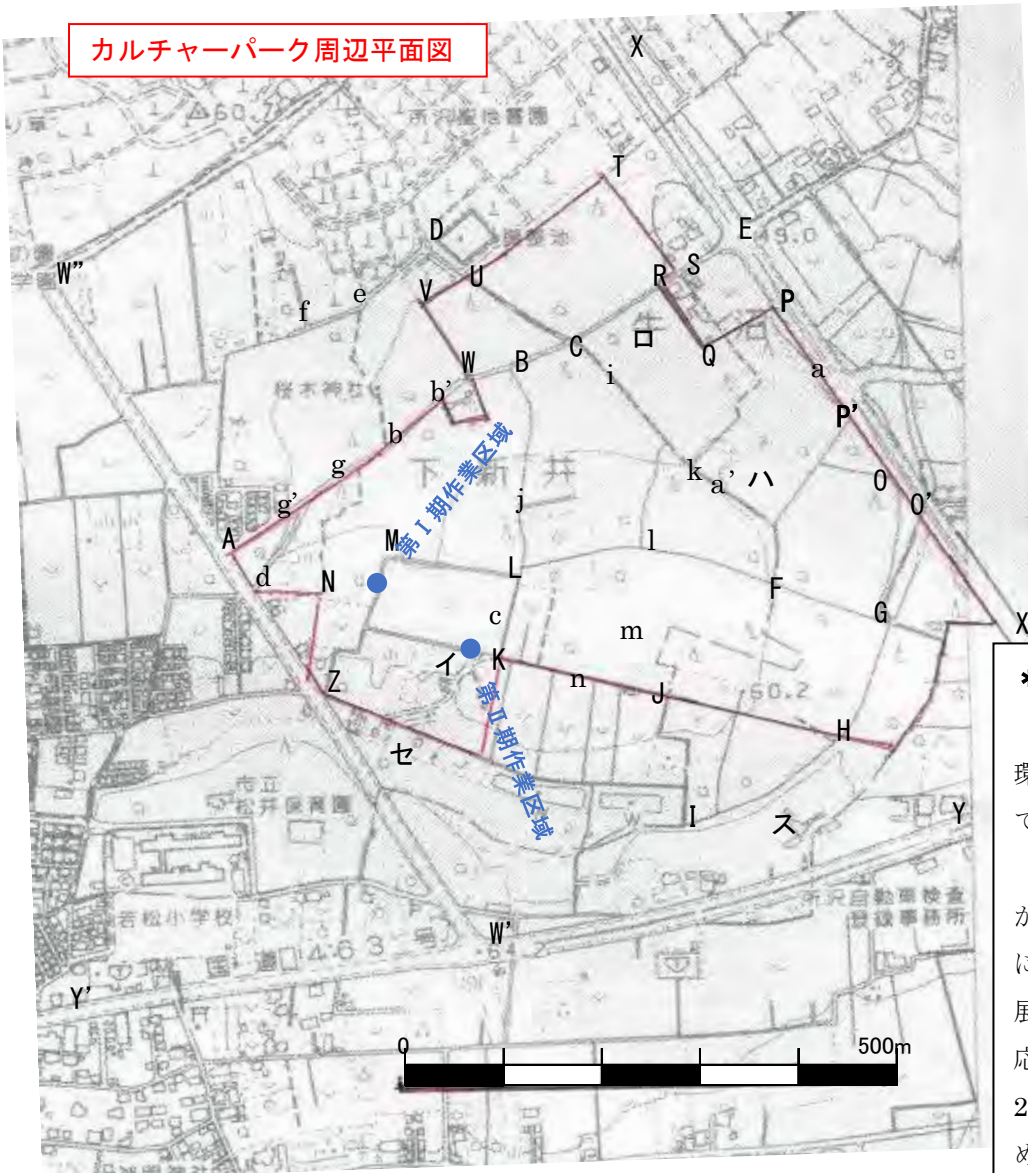
#### 新型コロナウイルス発生時の対応

- ①毎回参加者名簿を作成する（三浦さんがつけている出欠簿による）。
- ②次の場合その都度、代表へ連絡する。（発信元は伏せて参加者に知らせる）
  - イ. 症状があり、検査を受けた時。
  - ハ. 検査結果と医師・保健所などの指示があったとき。
- ③陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。

#### 感染予防対策、

- ・間隔をとっての行動。（体操・作業）
- ・マスク着用：各自の判断とします。
- ・作業間隔の短縮・水分補給。
- ・使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用（特にゴミ拾い）。  
なお、石鹼・消毒用アルコールは準備しています。

カルチャーパーク周辺平面図



カルチャーパーク周辺 名称

地点名	イ	現在のデイキャンプ場
	ロ	湿地
	ハ	現在のサッカー場
	セ	特養、グループホーム
	ス	産 廃
	E	交差点「開発」
	W'	交差点「牛沼」
通り名	X-E-X'	県道東京狭山線
	W'' -A-W'	市道 カルチャーパーク通り
	Y-W' -Y'	国道
園内通り名 (仮称の たたき台です)	A-B-C-E	桜木神社通り
	D-C	霊園通り
	C-F	サッカー場通り
	B-L-K	中央通り
	L-F-G	東西通り(L-F:フラワー通り)
	G-H	東通り
	K-J-I	農道
	I-H	産廃裏通り

園内の通りの名称は仮称(たたき台)です。  
皆さんからの御意見をお寄せください。

### \*この「応援隊」は

所沢市民大学 18 期「都市の環境」講座の受講生が呼びかけて始められました。

“所沢カルチャーパーク”が、「平成 11 年度基本構想」にのっとった公園として発展・整備されるように見守り、応援してゆくことを目指し、2011 年 10 月より活動をはじめました。

### 定例作業は毎月最終火曜日

まずはゴミ拾いと散策から取り組んできましたが、現在は「森の再生」をも念頭に置き、作業内容も広がっています。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。

**追加の予備作業日については、「かわらばん」でお知らせします。**

### \*お願い

「かわらばん」の発行は、定例作業日(毎月最終火曜日)の翌月 10 日となっています。

参加された皆様、写真や感想メモのあるかたは、**翌月の 5 日**までに深澤まで送ってください。よろしく。